

日常生活の指導

「日常生活の指導」では、児童の日常生活が充実し、高まるように日常生活の諸活動をおして適切に指導します。着替え、歯磨き、食事、排泄等の基本的な生活習慣の内容やあいさつ、礼儀作法、時間やきまりを守ることなどの日常生活や社会生活において必要な基本的内容を学習します。本校小学部の日課では、登校後の「朝の活動」、昼の「給食」、下校前の「帰りの活動」があります。



「朝の活動」では、登校後の着替えや朝の会等を行い、一日の学習について、見通しを持たせるなど、一日の活動がスムーズにできるように取組みます。

「帰りの活動」では、掃除や着替え、帰りの会等を行い、一日を振り返りながら、まとめをすると同時に、次の日の学習に向けて意欲が持てるようにします。

「給食」では、食事の指導だけでなく、児童によっては準備や片づけについても指導します。重度重複障害児童の摂食・嚥下の指導については、ST（言語聴覚士）による指導助言も得ながら行っています。

